

さいたま
国際芸術祭
2023

—わたしがわたしを見つける日—

さいたまアートセンタープロジェクト アウトリーチ展 @ヒアシンスハウス

2023.3/12 (SUN) - 3/19 (SUN) 10:00-15:00



SACCP
Sightama Arts Center Project

Sightama Arts Center Project Outreach Program Exhibition vol.2

Sightama Arts Center Project Outreach Program Exhibition

中学生が
つくる
わたしの
居場所。

「さいたま国際芸術祭」では、レガシーとして「さいたまアーツセンタープロジェクト」(SACP)を実施し、誰でも参加できるアートのかたちをつくっています。その取り組みの中で「アウトリーチプログラム」を毎年展開しています。2022年には、さいたま市内の中学校や小学校・幼稚園へアーティストが赴いて複数のプログラムを実施しました。

本展は、埼玉大学教育学部附属中学校で展開した『さいたま市の中学生による地域の文化資源発掘プロジェクト』の成果を公開する展覧会です。

このプロジェクトでは、生徒の通学路にある「ヒアシンスハウス」を手がかりに、ハウスの発案者、立原道造が構想した「芸術家コロニー」計画の調査を踏まえて生徒自身が今、求めている居場所を主題とする創作活動を展開しました。

生徒たちが制作したオリジナルのハウスと提案書は、2022年12月にさいたま新都心の「コクーンシティ」で展示公開しました。

今回はその第2弾として着想の源である「ヒアシンスハウス」を会場に展覧会を開催します。より多くの皆さまにご来場いただき、中学生とアートとの出会いを愉しんでいただければ幸いです。



【授業風景】自分の作品をプレゼンテーションする様子。完成した作品と撮影した写真を用いて発表した。



【展覧会風景】2022.12月に開催したコクーンシティでの展覧会では、プレゼンシートと共に作品を展示した。

●関連企画:

3月12日(日)11:30~12:00頃:プログラム参加者(附属中学校生徒)によるギャラリートーク

3月18日(土)11:30~12:00頃:プログラム担当者(石上城行)によるギャラリートーク

●プログラム担当:

「さいたま市の中学生による地域の文化資源発掘プロジェクト」担当 石上城行(彫刻家)

「SACPチームリーダー」浅見俊哉(写真作家・造形ワークショップデザイナー)

●取組への参加・協力者:

埼玉大学教育学部附属中学校2年生

さいたま国際芸術祭2023 市民プロジェクト「創発inさいたま」先行事業

さいたまアーツセンタープロジェクト アウトリーチ展 - わたしがわたしを見つける日 - @ヒアシンスハウス

○会場: 別所沼公園 ヒアシンスハウス及びその周辺

〒336-0021 埼玉県さいたま市南区别所4-12 JR埼京線中浦和駅下車 徒歩5分

○主催: さいたま国際芸術祭実行委員会 ○協力: SACPチーム

○プログラムに関する問い合わせ先:

ARTS COUNCIL SAITAMA

TEL: 048-767-5350 (9:00~12:00、13:00~17:00) FAX: 048-767-5351

※日曜・月曜・祝日は休み。月曜が祝日の場合は翌日の火曜日も休み

Mail: artscouncil@saitama-culture.jp

このチラシは4000部作成し、1部あたりの作成費用は12.5円(概算)です。



さいたま国際芸術祭2023 テーマ「わたしたち」
2023.10/7日(土)-12/10(日)
主催: さいたま国際芸術祭実行委員会